

各地区（市）職域剣道連盟事務担当者 殿
大学 剣道 指導者 殿

一般財団法人 茨城県剣道連盟
会長 水田重則
[公印省略]

第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会
茨城県代表候補選手選考会の実施について(通知)

標記大会を下記要項により実施いたしますので、会員の皆さまに周知徹底され、取りまとめの上、申込み下さいますようご通知いたします。

記

1. 期日 令和7年4月26日（土） 午前9時30分 開会予定
2. 場所 東日本技術研究所武道館（大道場）（水戸市新原 TEL029-243-0111）
3. 主催 一般財団法人 茨城県剣道連盟
4. 参加資格
 - ・本連盟の令和7年度会員であること。
 - ・年齢基準は、令和7年7月12日（本大会前日）とし、大学生の資格基準は7月13日（本大会当日）とする。
5. 選手構成
 - (1) 先鋒 高校生(女子) 茨城県高体連が選考した選手を本大会に出場させる。
 - (2) 次鋒 大学生(女子)
 - (3) 五将 18歳以上（高校生・大学生は除く）
 - (4) 中堅 30歳以上
 - (5) 三将 30歳以上
 - (6) 副将 40歳以上
 - (7) 大将 50歳以上

※五将から大将の職業は問わない。

※各都道府県で実施する予選会への出場は、1ヶ所のみとする。ただし、大学生の場合、予選会へ出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校の剣道連盟のいずれか1ヶ所とする。また、予選会に出場できる人数は、各大学5名以内とする。
6. 審判員 別途委嘱する。
7. 試合・審判規則等
 - (1) 全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則、同細則、剣道試合・審判・運営要領の手引き（第4版 R6.9.1）及び茨城県剣道連盟版「感染症予防ガイドライン」により行う。
 - (2) 試合は個人戦とし、トーナメント方式、場合によりリーグ戦方式により実施する。
 - (3) 試合は3本勝負、試合時間は本大会に準じて4分とする。時間内に勝敗が決しないときは、延長戦を行い、先に1本を取った者の勝ちとする。なお、延長戦に入って

からの試合時間は3分区切りで、勝敗の決するまで継続する。

- (4) リーグ戦における順位の設定は、勝ち数の多い者、勝ち数が同数の場合は、得失点差により決する。得失点差が同数の場合は、同数者による一本勝負により決する。延長戦は、上記(3)と同様とする。

8. 剣道用具の取り扱いについて

本予選会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以下のとおりとする。

- (1) 選手は、予選会で使用する剣道用具について、「剣道用具確認証」を提出すること。
 (2) 竹刀については次の事項を遵守すること。また予選会当日に、計量・検査を必ず受けること。

●竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より8cmのちくとう部対角直径値)は、表1、表2および図のとおりとする。

●ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。

- (3) 小手については次の事項を遵守すること。

●小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。

●小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。

- (4) 面については次の事項を遵守すること。

●面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。

- (5) 剣道着については次の事項を遵守すること。

●剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠れること)

表1 竹刀の長さ、重さ、太さ

| 長さ (全長) | 重さ | 太さ | |
|--------------|----------|------------|------------|
| | | 先端部最小直径 | ちくとう最小直径 |
| 120センチメートル以下 | 440グラム以上 | 25ミリメートル以上 | 20ミリメートル以上 |

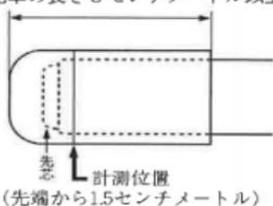
表2 二刀の場合の竹刀の長さ、重さ、太さ

| | 長さ (全長) | 重さ | 太さ | |
|----|--------------|------------|------------|------------|
| | | | 先端部最小直径 | ちくとう最小直径 |
| 大刀 | 114センチメートル以下 | 400グラム以上 | 24ミリメートル以上 | 19ミリメートル以上 |
| 小刀 | 62センチメートル以下 | 250~280グラム | 24ミリメートル以上 | 19ミリメートル以上 |

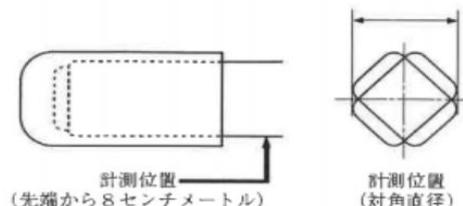
図 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先革先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



9. 参加方法

(1) 申込方法

申込用紙に所要事項を記入の上、茨城県剣道連盟事務局へ送付する。

(2) 参加料・会員登録料の納入方法は下記によるものとする。

① ゆうちょ銀行から振込む場合

口座記号 00150-5

口座番号 612700

加入者名 一般財団法人 茨城県剣道連盟

② ゆうちょ銀行以外から振込む場合

店名 〇一九（ゼロイチキューウ）

預金種別 当座

口座番号 0612700

加入者名 一般財団法人 茨城県剣道連盟

(3) 参加料（申込と同時に納入のこと。）

①一人：1,000円（傷害保険料含む。）

②令和7年度会員登録料（未納者のみ。）

※令和7年4月1日～令和8年3月31日

・六段以上：5,000円 ・五段：4,000円

・四段：2,000円 ・三段以下：1,000円

(4) 申込先

〒310-0903 水戸市堀町1161-13 （一財）茨城県剣道連盟 事務局

TEL 029-251-8811・FAX 029-255-6228

Mail iba-kend@shore.ocn.ne.jp

(5) 申込締切

令和7年3月28日（金）必着厳守

（申込書を送付のこと。電話及び締切日以降の受付はいたしません。）

10. その他

(1) 出場者は各自十分健康管理に注意して大会に参加すること。

主催者は大会中に出場者の事故に対し傷害保険に加入します。

(2) 申込書に記載される個人情報（登録県名、称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等）は、（公財）全日本剣道連盟および茨城県剣道連盟が実施する本大会運営のために利用します。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがあります。更に、剣道普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがあります。

(3) 昼食および水分補給のためのスポーツドリンク等は各自で用意すること。